

学校保健給食委員会だより

令和6年3月 陽南中学校保健室

2月22日（木）に給食試食会及び学校保健給食委員会を行いました。学校保健給食委員会とは、学校保健（健康的な生活を送るための教育活動）や学校給食（給食の充実・改善）、食物アレルギーの対応について話し合いをするものです。

今年度の「保健」「食育」「給食」に関する報告と、食物アレルギー対応について、PTA役員の方々からのご質問、学校三師からの指導助言について記載しましたので、是非ご一読ください。

保健

健康診断結果について

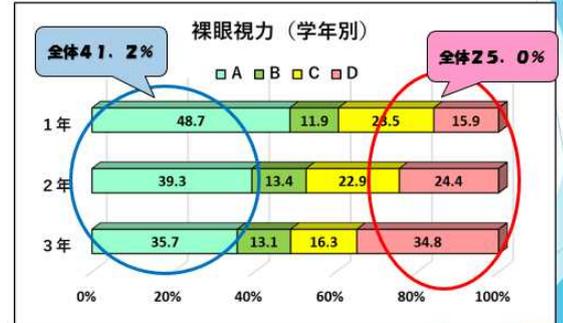
【視力】

・裸眼視力では、A（両目とも 1.0）の生徒が全体で 41.2% だった。D（0.3 以下）の生徒は 25.0% で学年が進むにつれて増加している。

・B 以下の生徒へ早期受診を呼びかけ、受診率は 37.0% であった。

視力

学年別 A～D の割合 (%)



【歯科】

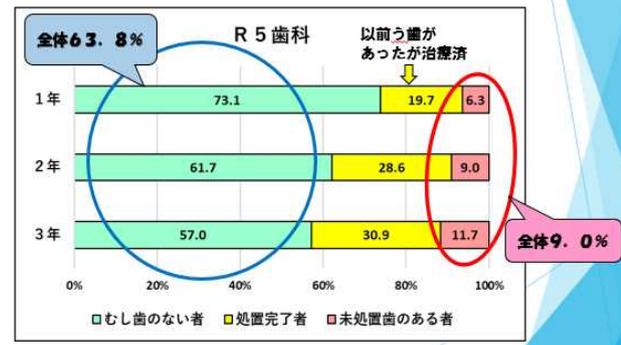
・「むし歯なし」は 63.8% で、全国平均と比較すると 8% 少ない。「未処置歯あり」は 9.0% で、前年度の本校平均 13.9% と比較すると減少した。

・CO（要観察歯）と診断された生徒は 50 名で、昨年度（90 名）より減少した。

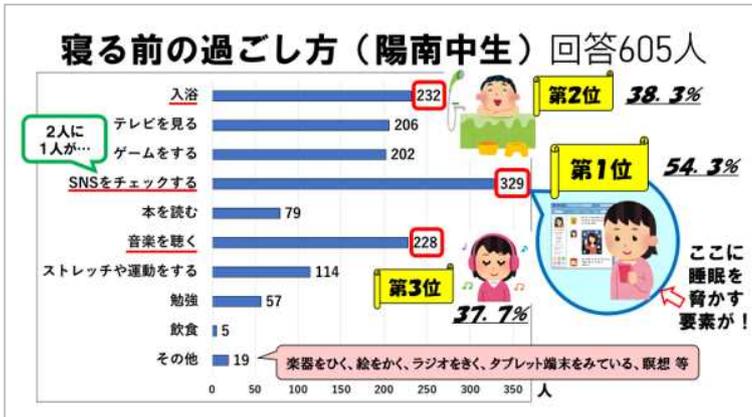
・歯肉における要観察者は 49 名・要治療者が 3 名で、昨年度（31 名・1 名）より増加した。歯科医への相談やブラッシング指導など、歯みがき指導を積極的に行う必要がある。

歯科

学年別 (%)



生徒保健委員会の活動～睡眠アンケート～



【成果】

- ・実態の把握→寝る前の電子機器の使用が非常に多い。
- ・睡眠への意識向上→自己の生活を振り返るよい機会となり、睡眠の改善が見られる生徒が増えた。

【課題】

- ・事後アンケートの実施→変容をわかりやすく数値化していく。
- ・家庭への呼びかけ→生活習慣に関する調査や情報発信を行い、家庭と連携した取組等も検討していく。

食育

給食試食会の様子



1、感謝の気持ちを持つ

- ・食材の持つ命・食材をそろえてくれる人・食事を整えてくれる人
- 特に「食材」について何からできているかを伝える。

2、食事に関心を持つ

- ・健康を保つもの・人の和を創るもの・生活習慣を作るもの
- 材料を知ることが大切である。

3、「お弁当の日」を通して

- ・作ってくださる方へ・お弁当の日に考えてほしいこと
- 実践を通して成長したこと、準備の過程を大切にほしい。



給食



給食指導

◎正しい手洗い、配膳方法、食器の並べ方、食事のマナー、リサイクル等の統一した指導。



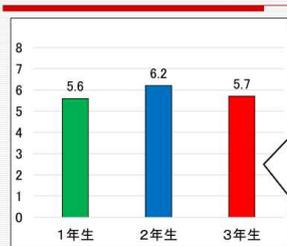
【成果】

- ・学校全体で組織的に食に関する指導に取り組むことができた。
- ・残食ゼロを継続しているクラスが見られた。
 - 1年3組、1年6組、1年7組、2年3組、2年7組、3年1組、3年7組
- ・献立内容の工夫により、昨年度より各栄養素の充足率が上がった。
- ・生産者感謝の会、お弁当の日の食材に県産食材を活用することで、地産地消への理解が深まった。

【課題】

- ・学校全体の給食残食率が令和4年5.6%から5.8%に増加してしまった。
- ・2学年で好き嫌なく食べる生徒の割合が令和4年度より低い結果(42.4%)となった。
- ・朝食欠食率は学年が下がるごとに増加している。
- ・1日に必要な栄養価を理解するために、生徒が主体的に考え、課題解決に向けて自ら行動できるよう発達段階に応じた指導を家庭・地域と連携しながら継続して行っていきたい。

R5 学年別残食率(%)



『いただきます』の前におかわりを配膳しているが、時間内に食べ終わらない生徒もあり、学校全体の残食率が減少しないと推測される。

R4 残食率5.6(%)

P T A 役員の方々から

- 学校で実際にエピペンを使ったことはありますか。
 - ないが、アレルギー症状での来室はあった(新規のアレルギー疑い)。
- 朝食の欠食について学校ではどのような対応を考えていますか。
 - 個別面談や保護者会等の場で、朝食の欠食について説明をする機会を設ける。



学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方から

【学校医 照内先生】

- 学校で精密検査になった生徒の受診後の結果(異常なしと診断名がついた生徒の割合)や受診率はどれくらいなのか。
 - 来年度より報告する。

【学校歯科医 福田先生】

- う歯罹患率は、1~2年で変わるものではないため、今学校で行っていることを継続していく。
- 歯石がついている生徒が多い。歯石は歯ブラシではとれず、歯科医院で取るしか方法がない。
- 歯周病がきっかけで全身疾患に移行する可能性がある。歯をみがくことが大前提だが、歯科医での定期的なケアをお勧めしたい。

【学校薬剤師 後藤先生】

- 学校環境衛生として、換気等が必要だが、陽南中は窓を開けると自衛隊のヘリコプターの音も大きい。換気と騒音について来年度も定期的に検査する必要がある。



学校薬剤師
後藤先生

学校歯科医
福田先生

学校医
照内先生



学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方、PTA役員の方々、お忙しい中ご参加いただき、貴重なご意見をありがとうございました。

